J尺東日本ニュース





2020年 10月 30日 東日本旅客鉄道株式会社

「東北デスティネーションキャンペーン」に合わせた 観光型 MaaS「TOHOKU MaaS」の展開について

~将来の東北観光の基盤となるレガシーづくりをめざして~

- OJR 東日本では、2021 年 4 月から 9 月まで開催される東北デスティネーションキャンペーン(以下「東北 DC」)にあわせ、各地の自治体や交通・観光事業者などのご協力をいただきながら、お客さまをお迎えする体制づくりの一環として東北 6 県で観光型 MaaS*「TOHOKU MaaS」(トウホクマース)を展開します。
- 〇旅のプランニング機能やオンデマンド交通など、より便利な移動を実現する「MaaS」メニューを提供 し、より多くの観光地を訪れ、グルメやお買い物などの体験を楽しんでいただけるようお客さまの旅 を応援します。
- 〇「新幹線 e チケット」や「モバイル Suica」と組み合わせてご利用いただくことにより、スマートフォンひとつで広く東北地方を回遊していただくことができるようになります。
- 〇各種チケットの手配から決済までをスマートフォン上でご提供し、with コロナ、ポストコロナの状況下においても安心・清潔かつシームレスにご旅行いただく一助になると考えております。
- 〇東北 DC の機会に多くのお客さまにお越しいただけますようお待ちしております。

1 サービス名称・ロゴ

※MaaS…「Mobility <u>a</u>s <u>a</u> <u>S</u>ervice」の略

「TOHOKU MaaS」(トウホクマース)



TOHOKU Maas

サービスロゴは東北6県をスマートフォンの形にしたもので、 東北の山と空をイメージしたカラーを使用しています。

2 実施期間

2021年4月1日~2021年9月30日

3 展開エリア (右図参照)

青森県:青森・弘前エリア

秋田県:秋田・男鹿および角館エリア

岩手県:一関・平泉エリア

山形県: 置賜および庄内エリア

宮城県:仙台・宮城エリア

福島県:会津エリア



「TOHOKU MaaS」展開エリア (イメージ)

4 主な提供サービス(予定)

観光スポット情報のご紹介に加えて、スポットを組み合わせた「観光モデルコース」をご紹介するほか、ご旅行の計画に便利な以下の機能をご提供します。

■旅行プランニングサービス

検 索 ・モデルコースなどに基づいてお好みの旅行プランを組み立てられる機能です。モデルコース以外にもお好きな目的地を追加・削除することができ、自動で移動時間が再計算されるので、簡単にプランニングができます。また、作ったプランは保存しておくことができます。

■リコメンド機能

・周辺の観光施設や体験できるメニューを、往復の移動時間と現地で滞在する時間などを考慮しておすすめする機能です。ご旅行中、次の予定まで空き時間ができた場合などに便利です。

期間中、新たな交通手段として「オンデマンド交通」(予約制)の運行を計画しています。なお、 実施エリアおよび運行形態は、許認可が必要なため現在検討中です。

■オンデマンド交通 予約・決済(計画中)

予約

・行きたい時に簡単に予約ができ、観光地を自由に散策できる乗合交通サービス「オンデマンド 交通」を運行し、その乗車予約・決済をサイト上で行います。

■駅レンタカー予約(計画中)

・主要駅からご利用いただける「駅レンタカー」をサイト上からご予約いただけます。対象の営業所などは、追ってお知らせします。

ご利用シーンに合わせて選べるデジタルチケットを、複数ご用意します。ご提供する内容は、エリアにより異なります。各エリアでご提供する詳細は、追ってお知らせします。

■交通デジタルチケット(フリーパスタイプ)

決済

- ■交通デジタルチケット(定員制高速バス)
- ■アクティビティ(体験・見学・飲食など)デジタルチケット

■その他

・各種有料サービスをご利用の際、クレジットカードでの決済のほか、「モバイル Suica」のチャージでも決済ができます。

5 数値目標

東北における観光型 MaaS の本格導入となる今回のサービスでは、以下の数値目標を掲げてその 達成を目指すとともに、今後の社会実装に資するデータや知見を蓄積してまいります。

(1)新規会員登録者数

30,000 人

(2) 交通デジタルチケットの販売枚数

30,000 枚

(3) アクティビティデジタルチケットの販売枚数

30,000 枚

6 Suica など交通系電子マネーとの連携について

「TOHOKU MaaS」展開エリアを Suica など交通系電子マネーのキャッシュレス化を推進する重点 エリアと定め、各エリア内にある観光スポット、宿泊施設、土産物店、飲食店などで Suica 電子マネーが使えるよう関係事業者と協力して取り組んでまいります。

[参考(Suica等交通系電子マネー詳細)]

◆Suica 発行枚数

約8,422万枚(うち電子マネー対応 約8,209万枚)

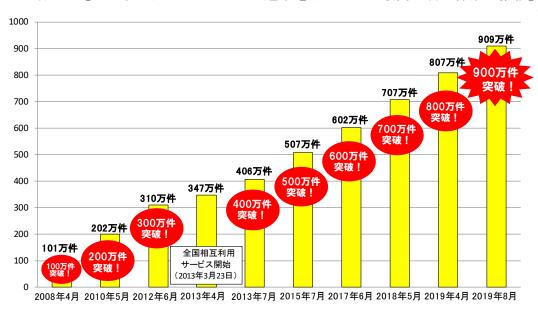
◆月間利用件数

約20.908万件 ※2020年9月 ※全国の相互利用先加盟店含む

◆1日あたりの利用件数(過去最高値)

約 958 万件 ※2019 年 12 月 20 日 ※全国の相互利用先加盟店含む

(万件) 【1日あたりの Suica など交通系電子マネーの最高ご利用件数の推移】



7 その他

- 各エリアにおけるサービスの詳細は、追ってお知らせします。
- ・ 東北 DC 期間に展開する本サービスを通じて得られる知見を基に、DC 終了後にサービスなどのブラッシュアップを行った後、改めて東北地方における MaaS サービスを展開します。
- ・ 本サービスに先立つ実証実験として、現在仙台・宮城エリアにおいて「TOHOKU MaaS 仙台・宮城 trial」を11月30日まで実施しています。秋保エリアでのオンデマンド交通実証運行や仙台周辺 の交通フリーパス、仙台と県内の観光地を結ぶ高速バスのデジタルチケットなどを実際にご利用 いただけますので、あたらしい旅の形をひと足早くご体感ください。

